



新緑の季節、園庭の花や植物たちが、長い春を越えて小さな新芽も大きくなってきました。27年度の卒園生からのミカンの木にもアゲハチョウが卵を産みにやってきました。あまりにたくさんの蝶がやってくるのでこのままでは、マル裸になってしまいそうです。ちょっとみかんを救済します。

かえで保育園では、園庭づくりを毎年少しずつ子どもたちにお手伝いいただき作ってきました。

先日、かつらの木がきれいに葉っぱが出てきたのを眺めているとだいちさんが、「せんせい。だいちになったら好きな花、植えられるって言ってたから私も早くさせて～。前のだいちが言ってたよ～」と声をかけてくれました。なにも話していない時期に年長の子もたち同士の引継ぎがこんなところにもあったんだと嬉しく思いました。3月に植えた芝桜もたくさん根付いてほしいです。そして、緑の綺麗な季節、園庭にあるきれいな色も子どもたちと探していきたいと思っています。クローバーやアジサイ、ローズマリーはすっかり根付き、先日、チキンとローズマリーを使って焼き、お昼に皆で食べました。「なんか、匂いする～」とを感じる子どももいました。

新しいクラスにかわって1か月が過ぎました。これから28年度テーマ、美への追及「色」を意識して保育が進んでいきます。子どもたちからどんな気付きやつぶやきが聞こえてくるのか楽しみです。ご家庭でも毎日の気づきや声に耳を傾けて頂ければ・・・と思います

ご存知ですか？園の外の植え込みにオリーブの木をたくさん植えました。この植栽は外からの目線を防ぐための目隠しとして増設しました。食育としてレモンの木も一つ植え、実をつけています。たくさんのお木々が大きく育ち、実をつけていく課程も楽しみながら、これから本格的に泥んこ遊び・水遊び等を思いっきり遊べるよう環境を整え、準備していきます。



また、5月21日の保護者会の講演会は、「西宮の自然を知ろう」をテーマに先生をお招きして、子どもたちが育っていく西宮の町の過ごし方や歴史を教えてくださいます。1時間ほどですが、日々の生活を忘れて、楽しんでいただこうと企画しています。保護者会の出欠をいただく際に簡単なアンケートにお答えいただきます。ご協力ください。

## ～保護者の方からのご意見をいただきました～

- ・27年度かえでゆうびんで、保護者の方に原稿を依頼し、ご提出いただいたものを構成からアップする流れの中で欠落していたことに気づかず、再度依頼した際に保護者より指摘があり発覚しました。  
改善策…保護者の方々への依頼・受け取りを全職員が把握できるようリストを作り、3重チェックするシステムを作り、対応します。
- ・新クラスでの対応で、お子様の顔の傷に気づきながらも適切な対応ができず、ご家庭で病院に受診させてしまいました。また、安心して仕事ができないうちに不信感が深まったとのご指摘がありました。  
改善…お子様の日を全職員で振りかえりました。保育者の問いかけに「昨日した」という子どもからの話をきき、伝達されていると思い、お迎えの際に確認しなかったこと、曖昧な対応があったこと等を再度職員会議で振り返りました。対応の仕方・報連相のシステムを見直し、安心して頂ける保育園になれるよう改善します。

## ～かえでカフェ～ ～お父さんの会(仮称)のお誘い～

5月11日 16:45～

28年度かえでカフェ1回目を行います。皆さんとお茶を飲みながらわいわいしたいと思います。たくさんのお母さん・おばあさんご参加いただきたいと準備しています。

5月21日保護者会終了後 14:00～16:00

お父さん・おじいさんにお集まりいただき、かえで保育園記念事業や保育サポートに内容について 皆さんで話したいと思います。ちょっと楽しみも準備したいと思っていますので、繰り合わせご参加ください

\*今年お子様の保育園での生活が充実できるよう企画・実行いたします。力をお貸しください。

## にこにこメッセージ♪

園庭の色々なところから新緑の季節を感じ取ることができます。アスパラガスが土の中からひょっこっと頭を出し始めたり、いちごにも花が咲いたり、紫陽花やバラにも蕾の数が増えています。新しく仲間入りした木々や花も増え成長が楽しみです。

4月に入園してきたこどもたちは、過ごしやすい天候の春はたくさん園庭で遊んでいます。少し日差しのある日は、小さなこどもたちも見よう見まねで、水を汲み、手や足をピチャピチャさせながら、全身泥まみれになる姿や周りのお友達の行動を観察し、楽しい遊びを習得したり、寂しくなったときは大きなお友達にあやしてもらおう姿も見られたりします。

ある日の夕方、園庭で遊んでいる2歳児お姉ちゃんは園庭の門の辺りで、ハイハイしてきた0歳児の弟さんとぼったり、お姉ちゃんを見つけた弟さんは笑顔、お姉ちゃんは「ママ、もうすぐ迎えに来るからね」と話してくれていました。かえで保育園では、ほのぼのとした出来事があちらこちらで見られます。

先日、未曾有の大震災がまたおこり、本当にいつどこで誰が災害にあうかわからない事を考えさせられました。先日の毎月行っている避難訓練の際、だいちぐみやひかりぐみになると、非常ベルや避難訓練を知らせる放送があると、一人ひとりがどうすべきかよく知っています。訓練後は、今回の火災訓練についての話の後、担当者が今回の地震の話にも触れると、こどもたちはおうちの方に、熊本地震の話しを聞いたことなど話してくれました。改めて、園ですべきこと、私たち一人ひとりも毎回の訓練を大切にそれぞれの役割を担いながら安全に努めていきたいと思いました。

藤森 寿美

### ～乳児ぐみからのお知らせ・お願い～

- ・沐浴が始まりますので体拭きタオルをご用意ください。(見本を掲示します)
- ・持ち物に名前があるかの確認をお願いします。

### ～幼児からのお知らせ・お願い～

- ・汚れ物を入れるビニール袋の用意をお願いします。
  - ・靴や服に名前の確認をお願いします。
  - ・家からおもちゃ、作ってきたものは保育園には持って来ないよう約束をしています。
- よろしくをお願いします。

## せんせいからのおはなしコーナー

ピンク色に咲いていた桜も、今では緑の木となりいつも短い満開をさみしく感じます。

私は、小さい頃から夙川の桜を見て育ち、毎年桜を見ながら過ごしてきました。

今も桜を見ながら娘を保育園まで送っていますが、娘が「さくらきれい」や散ってしまった桜を見ても「かわいい」と言いながら自転車で通り、花にとっても興味を示す年頃になったなあと感じました。散ってしまった桜を大人では「かわいい」と思うことはないなあと感じ、子どもの発想に色々な事を気づかされます。

これから季節の花を娘と見つけ、色や形なども知りながら次の桜を楽しみに過ごしていこうと思います。

苦楽園口から夙川はイチヨウの木や松の木、夏は川遊びなど季節によって楽しめる場所でもあるので、子どもから大人まで近場のおすすめスポットです。

西口 智子

## ～めばえぐみ～

ねらい：「部屋の外へ出かけて様々な体験をする」

う た：「わらべうた」

保育園生活が始まって1ヶ月。最初は不安だっためばえのお部屋も、今は少しずつ慣れてきて周りのお友達や先生やおもちゃに夢中になる時間が増えてきました。棚にあるおもちゃを触ってみようとするだけでも安心して過ごせてきているのだなと感じます。園庭やテラスに出ても葉っぱや土に触ってみて、ギュッと手に力を入れてみたり、えいっと投げてみたりしながら少しずつ新しいものに触れて学んでいっています。

“じい～っ”



いつも色んなところを見ているめばえさんは、色んな変化に敏感に気づきます。ボールが転がっていった！先生がご飯を持ってきた！と観察力はすばらしく、ボールがどこかにぶつかるまで目で追っていったり、ご飯を見るとすかさず追いかけてご飯を食べる扉の前ですっと眺めたりしています。お友達のことにも興味津々で、“お友達があのおもちゃを持ってる！”と気付くとゆっくり近づいて行って傍でじい～っ見つめたり、時には手を伸ばしてそのおもちゃを触ったりします。その子の言葉は分かりませんがきっと「そのおもちゃ、いいなあ」「いっしょにやろうよ」「かしてよ」などと言っているのでしょうか。



“言葉はなくても・・・”

もちろん嬉しい・面白いときにはたくさんおしゃべりするめばえさんは、一人がしゃべるとまた一人、二人とおしゃべりが始まります。おもちゃを手に持って両手を挙げて「ばあ～！」と言ったかと思うと隣のお友達も両手を振りながら「だあ～！」とおしゃべり。目と目を合わせてお友達同士のおしゃべりは止まりません。めばえのお部屋がみんなの声で響き渡ることもしばしば。不思議と子ども同士は何か通じ合っていて、同じ空間にいただけで同じ気持ちを感じられる素敵な力を持っていますよね。大きくなったらお話するのが大好きな子になるのでしょうか。今からとても楽しみです。

大人も子どもも新しい生活に慣れず泣いてしまう1ヶ月でしたが、一日一日楽しさも感じられるようになってきました。慣らし保育に協力してくださった保護者の方々に感謝いたします。保育園の生活のリズムが少しわかるようになり、遊び・食事・睡眠の時間がゆっくりと過ごせるようになりました。5月はずっとお部屋に慣れ、お友達や先生に慣れ、次はまた部屋の外へも活動を広げていこうと思っています。大好きなおもちゃで遊ぶ時間・園庭で過ごす時間・ご飯を食べる時間をゆっくりと楽しみながら、暖かい日にはバギーに乗ってお散歩もしながらゆったりとした時間を過ごしていきたいと思います。

原田 千尋・谷角 早紀・星加 由美子

## ～ふたばくみ～

ねらい：「園庭で様々な活動を楽しもう」

う た：「さんぽ」「げんこつやまのたぬきさん」「わらべうた」

ふたば組での生活にドキドキする子ども少しずつ担任の先生や同じクラスのお友達を見て「てんで～」「～ちゃん」とお話をしたり「これは～？」とお友達の名前を聞こうとする子どもが増えました。園庭にあるこいのぼりを見ると「くるくる～」と手をまわしながら「やねよ～り～た～か～い～♪」とこいのぼりの歌を歌う姿も見られます。春の季節を楽しみつつ、暑くなる5月に向けて水遊びや土あそびも行って行きたいと思います。

### ～園庭散策～



砂場、築山、すべり台、じゃぶじゃぶ池、テラスと初めは園庭を散歩することが大好きなふたば組。

だんだん慣れてくるとスコップとお皿を持って砂場でままごとが始まりました。1つ作ると僕も！私も！と自分で選んできた型に砂を入れて～と教えてくれます。ピオトープのおたまじゃくしに「あ！これは？」と指差したり、園庭に咲くお花をみて「きれい」とじーっと見つめています。鉄棒にぶらさがってみてみると嬉しそうに教えてくれます。お兄さん、お姉さんにも「〇〇ちゃんいた！」「〇〇くん～」と名前を呼ばれると自然と笑顔になる姿が微笑ましく感じます。



### ～水遊び～



4月は日差しが暖かい日が続きました。そんな時は園庭で水遊び！始めは手が濡れたり、砂がつくと手をパッパッ！と振っていました。段々コップに水を入れたり、手でパシャパシャたたいてみたり、夢中で遊んでいるといつの間にか洋服まで…子どもたちの様子を見るとにこにこ笑顔で満足そうです。お水がなくなるとたらいを指差しながら「ちょうだい！」と教えてくれます。再び水を入れると拍手！また水遊びをはじめたふたば組でした。



### “担任の思い”

ふたばぐみになってから1ヶ月が経ちました。

新しいお部屋と保育者にも少しずつ慣れ、園庭散策をしたり、砂場でままごとをしたりと好きなおもちゃで遊ぶ姿も少しずつ見られてきました。

朝はまだ泣いてしまうこともあります。遊び始めるとお友達と顔を見合わせながらにこにこ笑顔で過ごしています。4月は晴れの日が多く暑い日もありましたが、本格的に暑くなる季節になる5月も園庭で水や土遊びで元気いっぱい遊びたいと思います。

西口 智子・日笠 加菜・林 千紗

ねらい：「植物や生き物に興味を持つ」

う た：「いちご」「ことりのうた」

新しい部屋と先生にも慣れ、笑顔もたくさん見られるようになりました。子どもたちもつぼみ組でお友達と一緒に遊ぶ事がとても楽しいようです。4月からこいのぼりを見て一緒に「こいのぼり」のうたを歌ってきました。子どもたちはうたを歌うのが好きで自分から「こいのぼりする」とリクエストしてくれます。子どもの日もある5月、子どもたちが元気に大きく強く育ってくれますようにと願いながら園庭でたくさん走りまわってあそび、虫・花などの生き物に触れ、春を楽しみたいです。



### ” いっしょ”

お友だちが大好きなつぼみ組のみんなは何でもまねっこ！

楽しそうに遊んでいるお友だちの側に行っては「わたしも」と隣に座って遊び出します。「〇〇ね～」「〇〇やんな～」と会話をする姿も見られるようになってきており、話を聞いていても面白いですね。一緒になって笑っている理由や話の流れなどを聞いてみると頭の中で色々考えて一生懸命話しているのを見ると

微笑ましく感じます。ある日、園庭の砂場の所で男の子が自分の知っている歌を振り付けもつけて披露しているとすぐに他のお友だちも近くにきて、歌いだしました。どの子も歌詞を覚えていて音程もテンポも上手に自分でとっていました。朝のおあつまりの時に歌っている歌もその中に入っていて歌い始めた曲でしたが上手だったので覚える早さにびっくりさせられました。みんなの素敵なコンサートでした。これからも色々な歌をみんなで楽しみながら歌っていきたいと思いました。

### “よしよしせんせー”



つぼみぐみになると新たに体操の時間があります。体操服を着ている姿はまだ少しぎこちなくかわいらしいですが、いざサーキットを始めると元気いっぱい走り回り、上手に鉄棒にぶら下がり、上手にくまさん歩きをしたり、たくさん身体を動かして活発さにびっくりします。「よしよしせんせー」と先生の名前もすぐに覚えました。跳び箱からジャンプするときは最初は少し戸惑う子もいましたが、一回上手に跳べると自信になり

大ジャンプを見せてくれるようになりました。よしよし先生の話聞いて分かった時や返事をする時は「はーい」と手を挙げて反応します。じっと座って話を聞く時はみんなこのように座って先生のほうを見えています。ふたば組の時には難しかった事も出来るようになり成長を感じました。これからもっと出来る事も増え自信も増えると思いますので大きな怪我だけはしないように見守りながらたくさん身体を動かしていきたいです。

### “担任の思い”

子ども同士の関わりが増え、仲良く遊ぶ姿が見られる中、衝突する事も多くなってきており、子ども自身たくさん葛藤をしながら言葉で気持ちを伝えようとする姿があります。保育者として子どもの言葉にならない気持ちを代弁しながら子どもの気持ちに寄り添っていきたくと思っています。友達と笑顔で関わる姿を見ていると子どもらしさを感じ、こちらまで嬉しい気持ちになります。話をする中でお家での様子や楽しかったことを上手に話してくれるようにもなってきて、家庭でも保育園でのことも話してくれていると聞くので、子どもたちと一緒に色々な話をし、保育園でも家と変わらず安心できるように一緒に笑える楽しい時間を共有していきたいです。

ねらい：「興味のあることをやってみよう」

う た：「いぬのおまわりさん」「ひらいたひらいた」

4月は新しいお部屋にドキドキわくわくの皆でしたが、ひかり組だいち組に教えてもらいながら少しずつ幼児クラスの生活に慣れ、楽しむことが出来るようになってきました。お部屋では「はさみがしたい！折り紙をやってみたい！」とお兄ちゃんお姉ちゃんの遊びに興味津々です。「やってみたい」という意欲を大切にしながらもいぶき組のお友達に合わせていろいろなあそびに挑戦していきたいと思えます。食後の片付けも積極的にしてくれるお友だちが多いのでどんどん自分で出来ることを増やし、自信に繋げてくれればいいなと思えます。



#### えんどう豆の皮むき

お昼ご飯にでてくる豆ご飯を作るお手伝いをしてくれました。小さい赤ちゃん豆を見つけたり、匂いを嗅いでみたりと皮を剥く中で様々な発見がありました。ボールいっぱいのえんどう豆はあっという間になくなりました。普段はあまり進まない豆ご飯もこの日は全員完食しました。



#### クレヨンでお絵描き

久しぶりに大きい紙にみんなでお絵描きをしました。最初はそれぞれの場所で描いていましたが、お隣のお友だちと絵がぶつかり合いっこ！すると持っていたクレヨンと違う色になることを発見しました。それからは同じ場所で色を塗りつぶしてのお絵描きが始まりました。クレヨンの色も交換しながら「何色？濃い色？紫??」と色の変化に興味を持っていました。



#### ままごと

つぼみ組の頃から幼児のお部屋のままごとが大好きだったので今でもままごとが盛り上がっています。ランチルームで食べるようにトレーに乗せて机に並べたり、お友だちの分もお茶を入れてあげたりと、とても上手に遊んでいます。床にご飯が散らかることも少なくなってきました。「先生できたよー！」と言う言葉よりも「〇〇ちゃん/くんご飯だよー」とお友だちを誘う声が多くなってきました。

#### “担任の思い”

ゲームをしたり、鬼ごっこをしたりする中でお友達との関わりが多くなってきたことを嬉しく思います。幼児のお部屋に行き、だいち組に教えてもらったり助けてもらったりすることが増え、異年齢で関わる機会も多くなりました。「イヤ」と言ってだいち組のお友達に甘えたり、困らせてしまうこともあります。だいち組のお友だちを探す姿も見られ関わりが深まってきていることも感じられます。お兄ちゃんお姉ちゃんの真似をしたいお友達が多いのでどんどん出来ることは挑戦してみたいと思えます。帰る用意や食後の片付けなど興味があることから進んで行き、出来るようになった喜びを感じてほしいと思えます。

ねらい：「相手の目を見て話す、聴く。」

う た：「いちご」「つばめになって」

ひかりぐみになって1か月が経ちました。担任も変わり不安に思う気持ちもあったと思いますが、今では名前もフルネームで覚えてくれて、家族ごっこや鬼ごっこ、野球にサッカーなどいろんな遊びに誘ってくれるようになりました。たくさんのお誘いがあるなかで、「ごめんね、先に約束があるからその後でもいいかな？」と順番をお願いする場面もあるのですが、「じゃあその約束は僕が食べちゃう。」とかわいいヤキモチをやいてくれるお友達まで…。これからいろんなことを通して泣いたり笑ったりしながら関係を築いていきたいです。

### “たけのこクッキング”



たけのこの天ぷらが昼食に出た際、たけのこの皮むきを見せてもらったひかりぐみ。興味津々で話をきいていましたが、天ぷらは少し苦手なお友達もいました。

後日実際に一人ずつ、たけのこを剥くことになり「うわぁ、すごいねえ。大きい!」「なかはどうなっているかな？」とみんなたけのこに、くぎ付けでした。一人ひとり丁寧にたけのこを剥くことができ、みんなが剥いたたけのこは、たけのこご飯になり、おいしくいただきました。

天ぷらではなかなか食べることが出来なかったお友だちも、「今日のたけのこは、なんだか甘いなあ。」とたくさん食べてくれました。今回のクッキングのように、様々な経験を通して、自分の力でできた喜びや達成感をたくさん味わうことが出来たらと感じました。



### “はだかんぼうは つれていけないよ”

大きな紙を自由に切ってみよう! ということで、はさみを使う時のお約束だけ確認し、はさみと紙を一人ずつ手渡しました。初めは、長く切ってへビにしてみたり、たくさん切込みを入れてタコの足を作ったりしていましたが、次第に「これはワンピース!」「これはベルト!」など洋服を作りました。するとお部屋の本棚に並べている「はだかんぼうは つれていけないよ」の絵本を思い出したようで、「あの絵本と一緒にだね!」とお友達と話ながら製作が始まりました。スカートやズボンなど、たくさんの洋服ができあがっていくと同時に、子どもたちのワクワクしている顔や嬉しそうな顔が、とてもかわいらしく、子どもたちの興味や発見を大事にしていきたいなと感じたひとコマでした。



### “担任の思い”

日々の生活の中でも子どもたちの興味や発見はたくさんあり、大人の見方や考え方はまた違う素直でまっすぐな気持ちに触れる事が出来、私自身も新しい発見や教えてもらうことがたくさんあります。子どもたちの小さな発見や、感じたこと、考えたことに寄り添いながら、一緒に過ごしていきたいなと感じた4月でした。

自分でできることも、自分でやってみたいことも増えてきて、様々なことにチャレンジしていくひかりさん。いろんなことを経験して、いろんなことを感じて、考えて、一緒に成長していきたいと思います。

林 奈津美

## ～だいちぐみ～

ねらい：「感じたことを言葉や態度で表現する」「命について考える」

う た：「まあいいのち」

いぶき組のお手伝いでは、お昼ご飯の用意やお集まりの場所まで誘いかけてくれたり、昼寝をしているペアのお友だちを起こしてくれたりと、毎日本当に頑張ってくれています。そんな中で「先生、〇〇くんが来てくれない～」 「嫌だって言われた…」と格闘もありますが、どのようにすればいぶきさんの気持ちが向いてくれるのか、だいちさんなりに考え工夫してくれています。ペアのお友だちが少しずつ心を開いてくれるのと共に、だいちさんも頼られる喜びを感じ、いい表情を見せてくれていますよ。

だいちさんの中では、積み木あそびが広がりを見せています。“高く積む楽しさ”をあそびの中で経験したひかり組の時期を経て、今では“友だちと協力して作る楽しさ”を徐々に感じ始めています。お風呂を作っていたところに興味を持った友だちが集まりお家が出来てきた！と思えばタイヤが付いて車に変身し、屋根をどうつけるかで悩んでいるうちに崩れしまいました。次は“どうすれば崩れずに積めるのかな？”とみんなで考え、大きなおうちをつくっているところです。

「横に倒して乗せていった方が崩れにくい！」とひらめき積み始めただいちさん、その中でやりとりです。

円形に積んでいき高さが出てくると、中から積む人と外から積む人に自然と分かれていました。「ちょっと、狭い！」「足開き過ぎだつてば」「でも先に入ってたもん」「違う、入ってなかった！」互いに隣の友だちに怒りながらも、積み木を積んでいる手は止まりません。

すると外で積んでいた子が落ち着いて一言、「狭かったら外に出てしたらいいやん」しかし興奮状態の二人の耳にはその声も届かず、担任も一緒に話を聞くことにしました。互いの言い分を落ち着いて言葉にしてみた後、周りで積んでいる子も実は中に入ってしまったのかも…？ということにも気づいていました。

夢中になって積んでいたその時、隣に積んであるひかりさんの作品に A 君の体がぶつかり、崩れてしまいました。「あ～…」周りの子も“どうしよう”といった様子で辺りは静まり返りました。A 君は今にも泣き出しそうな表情です。肩を落としてひかりさんの元へ向かう A 君、すると1人の子が傍に駆け寄り「ごめんね、って言うの一緒について行ってあげようか？」と優しく声を掛けてくれました。友だちの気持ちを感じ取りとっさに背中をさすり寄り添う姿に、温かい気持ちになりました。しばらくして今度は B ちゃんがひかりさんの積み木を崩してしまったのですが、そこですぐに駆け寄ったのが A 君でした。自分がしてもらった時と全く同じように、一緒に謝り行ってくれたのです。

子どもたちに伝えたいことも、経験して欲しいと思うことも沢山あります。でもだいちさんのこの姿を見た時、大人の言葉がなくても自分自身で感じたり成長していく“子どもの力”を感じたように思いました。



### 【担任の思い】

保育園の中で一番お兄さんお姉さんと言っても、まだまだ個の意識が強いだいちさんです。友だち同士ぶつかることもしばしば、相手を悲しませてしまうこともあります。まずは自分自身の思いをどんどん出して欲しい！というのが、今の思いです。自分の気持ちが分かってもらえない悔しさも、友だちに自分の思いを伝えるときどきした気持ちも、経験してこそだと思っています。

おうちでお子さんの話を聞いて不安になられることもあるかと思いますが、成長の一步として温かく見守って頂ければ嬉しいです。担任も子どもたちの力を信じて、全力でサポートしていきます。

河本彩奈



## [保護者の方からのおはなしコーナー]

保育園に通い始めて1年がたちました。友達がいっぱいできて、いっぱい遊んで楽しく通ってくれて、とても嬉しいです。最近は、いつ覚えたん?ってビックリするくらい色々な歌をうたってくれます。まだまだキチンとは歌えないけども、一生懸命に歌う姿は可愛くて、いつも帰り道に歌って帰るのが毎日の癒しです。これからもいっぱい楽しいことを学んでほしいです。

ふたば組 けいこさん

3月末で、お兄ちゃんが卒園してしまい、4月から1人で登園するようになった息子。お兄ちゃんがいた頃は、お兄ちゃんの真似をして、私より先に歩きお部屋に入っていたのですが、今では、「お兄ちゃんがないと淋しい」と、抱っこをしてお部屋に入っています。先生にも抱っこしてもらい、甘えんぼうさんに逆戻りしてしまっています。

いぶき組 さつきさん

めばえ組で入園した息子も、ひかり組になりました。

朝、別れる時はずっと泣いていましたが、最近では上のクラスのお友達と楽しそうに遊びだして、嬉しいような悲しいような…。先日お迎えに行った時、外で友達と遊んでいる様子を陰からそっと見ていると、自分が使っていた遊具をお友達に貸してあげて「〇〇くんが使ったら次貸してね。順番ね」と言って遊んでいる姿を見て、こんなやりとりも出来るようになったんだと嬉しく思いました。

家ではまだまだワガママな所もありますが、成長を垣間見ることができてよかったです。

ひかり組 みゆきさん

「今日、体操服？」つぼみ組になり、毎週木曜日は体操服を着て登園するようになったのがとても嬉しいようで、保育園に行く前からハイテンションです。朝の着替えも張り切って自分でしてくれています。そんな姿を見ていると微笑ましく思います。

つぼみ組 さちこさん

保育園で過ごしていると、子どもたちは様々なことをあっという間に覚えます。わたしたちもそんな子どもたちの成長に驚かされ、嬉しく思う日々です。



## ～お台所から～

新年度になって一か月经ち、すっかり暖かくなりました。

新しいクラスにも慣れてきたようで、4月初旬と比べると、子どもたちの食事の量も増えてきているように思います。5月は長い休みもあり、身体の疲れも少しずつ出てきて、体調を崩しやすい季節でもありますが、献立も旬の食材を多く取り入れ、本物の美味しさを伝えられるように考えています。

### 4月の食育活動の様子

- 豆ごはんの豆のさやをむく（いぶき組）

最初は「どうしたらいいの？」と話をしていた子どもたちでしたが、慣れてくると「もっとしたい！！」といてあっという間にむいてくれました。

- たけのこにふれる（ひかり組・だいち組）

だいち組もひかり組も興味深々でした。ひかり組さんは1枚ずつとっても丁寧でした。だいち組はむいたたけのこの皮を被っている子もいて、たけのこに触れる事を楽しんでくれました。

- レタスチャーハンのレタスをちぎる（つぼみ組）

びりびりとちぎっている途中で、「少し食べてみてもいいよ。」と伝えると「美味しい！！」と言って、ちぎるより食べるほうに夢中になっていました。

これからも子どもたちに旬の食材に触れる機会を増やし、旬の美味しさをどんどん伝えていきたいと思っています。

### 5月の献立 旬の野菜

ふき	アスパラガス	新ごぼう
えんどう豆	レタス	新玉ねぎ
春キャベツ	新じゃが	しろ菜

### 5月に予定している食育活動

- 豆ごはんの豆のさやをむく・・・いぶき組 16日（月）
- ふきのすじをとる・・・だいち組
- スナップエンドウのすじをとる・・・つぼみ組
- そら豆のさやをむく・・・ひかり組
- 梅干し作り・・・だいち組（梅が入荷次第）
- 新玉ねぎの皮むきと人参の型抜き・・・

## ～4月の食育活動の様子～

旬の野菜をみんなで見たり、触ったりした後おいしいごはんのおかずに変身しました。



レタスをちぎったよ（つぼみ）



えんどう豆にであったよ（いぶき）



筍の皮むき（ひかり・だいち）



# ★お願い★

幼児クラス懇談会があります（17:30～18:45）  
クラスの大切な話をします。必ずご参加ください。

- 13日 いぶき組
- 25日 ひかり組
- 27日 だいち組

20日（金）は幼児クラスのみお弁当日です。

21日 9:30～保護者会

保護者会後に父の会（14～16時）があります。

繰り合わせご参加ください

## こんなことしたよ♪

4月1日（金）は、入園式・進級式がありました。新たに17人のお友達を迎え、だいち組のお兄さん、お姉さんが歌のプレゼントをしてくれました。最初はドキドキしていた子も、歌のプレゼントに嬉しそうに聞いていました。進級式では、ひとつ大きくなったことをみんなでお祝いしました。それぞれのクラスが呼ばれると、みんな大きな声で返事をしてくれました。新しい担任の先生と、これからたくさん遊ぶことをわくわくしている様子でした。



4月27日（水）には、子どもの日の集いがありました。こどもの日の由来について、先生が手作りのイラストを使って、楽しく説明してくれました。そして、本物のかぶとが出てくると、「かっこいい！」「でかーい！」とみんな大興奮！！実際に被ってみたり、全員でこいのぼりの歌を歌ったりと、とても楽しい会になりました。そして、その日のおやつにはかしわ餅と、ちまきを美味しく食べました！

お庭には寄贈いただいた大きなこいのぼりが気持ちよさそうに泳いでいます。



5月21日（土）28年度保護者会を開催します。一年に1回開催ですので参加をお願いします。「28年度の保育の取り組み」や「かえで保育園の保育の様子」をお知らせします。詳しくは後日お便りを配布致します。繰り合わせご参加ください。

職員の保育力を向上するため、年に何回か園内研修を行います。保育の様子をビデオや写真で振り返るために映像を使用します。また、園内研修は事前にお知らせ致しますので夕方のお迎えの際は速やかな降園をお願いします。

今年度、2回目の第三者評価を受審します。保育園の質を向上して行く為に、他機関に評価をしていただき改善面を明らかにします。

新制度になり、各お子様に対して決まった保育時間での利用となっています。園に入館し、お子様をお返しした後は、保護者の管理の基でお子様を見てください。保育時間過ぎでの滞在の方が多く、怪我・トラブル等で保育者が勤務時間終了しても現場を離れにくくなっています。ご協力ください。



## \*今月の予定

- 11日（水）かえでカフェ（16:45～17:45）
- 13日（金）誕生会・いぶき組懇談（17:30～）
- 17日（火）絵画
- 20日（金）避難訓練・月例健診
- 21日（土）保護者会・お父さんの会
- 24日（火）消防設備点検
- 25日（水）ひかり組懇談（17:30～）
- 27日（金）だいち組懇談（17:30～）
- 31日（火）絵画

毎週木曜日は、つぼみ・幼児クラスは体育あそびがあります。

## \*職員会議・研修予定

- 9日 幼児会議
- 10日 乳児会議、クラスリーダー会議
- 13日 園内研修 19:00～（ご協力ください）
- 25日 クラスリーダー会議
- 26日 食育会議

## 6月の予定

6月10日（金）幼児・つぼみ親子遠足は、バスの都合で現地集合解散に変更します（次回子どもたちのみ、バス遠足に行きます）